





地域産業と広島大学の共同開発プロジェクト

# バイオ・ユニブ広島

## ロゴマーク コンセプトシート

広島大学大学院 医歯薬学総合研究科の杉山政則教授を中心とする産学共同プロジェクトから生まれた製品について、広島大学発の研究成果であることを明示するネーミングおよびロゴマークを制定しました。

### ロゴマーク



### 添付フレーズ

広島大学はバイオ技術の宝庫。

この製品は大学院杉山政則教授のプロジェクトから生まれました。

- ◆「バイオ・ユニブ」は「Bio-Biology (生物学)」と「Univ.-University (大学)」を組み合わせ、「生物学をベースにした大学発の産学共同プロジェクト」の意味を表現した造語です。プロジェクトリーダー・杉山教授がレバ・バスツール研究所に在籍したキャリアを持つこともあり、ネーミングは「バイオ」というフランス語読みとします。
- ◆広島大学のマーク、および「Hiroshima」を組み合わせることで、プロジェクトの“故郷”を強調。今後、プロジェクトが全国規模で拡大した場合の広島県の知的産産発信基地としてのステークスアップを意図しています。
- ◆自然を対象にした「生物学」であることを、化学の無機質性との違いで表現するため、手書き風のオリジナル書体を使用。同じ意図でグリーンをベースカラーとしました。グリーンは広島大学のイメージカラーでもあります。
- ◆今後、プロジェクト発のヘルスケア製品にはすべて、このロゴマークを「技術の裏付け」として使用していきます。